

令和4年度 視察研修【小国神社令和のお屋根替え視察】



令和4年8月3日(水)、構造技術委員会講習会「木材の基礎知識2」と題して、森町にある小国神社の「令和のお屋根替え」(檜皮葺屋根の葺き替え)を見学させて頂きました。日本唯一の伝統技法「檜皮葺き」で葺かれた屋根替えを見る機会はおよそ半世紀に一度という貴重な機会だけに、39名の参加がありました。



宮司さんに説明をしてもらいながら案内をして頂きました。ご本殿(写真左)は、既に葺き替えが完了している部分です。出雲大社の2分の1スケールで完全再現しているそうです。拝殿(写真下)は、葺き替え工事進行中。檜皮を葺く工程は、展示等で目にする事はありましたが、下地の状態を間近で見られる機会はありませんし、施工されている「村上社寺工芸社」の職人さんに説明もして頂き、大変勉強になった貴重な時間でした。

